



トラだ、トラだ、

山のたけやぶに
とらがすんでいた。
なまえは
トラノ・トラゴロウと
いった。



目をさませトラゴロウ

●原作——小沢正

●粘土アニメーション映画 ●16mmカラー17分/¥170,000 ●子ども向け

●製作——N&Gプロダクション ●配給——教 配

文部省選定



ほんとのトラが出たあー!

目をさませトラゴロウ

●粘土アニメーション映画

●16mmカラー17分/¥170,000

トラノ・トラゴロウは正真正銘のとらでせさせるでたばこをふかしながら、大好きな肉まんじゅうのことばかり考えている、ものぐさなとらです。

そこへ、人間のりょうしがやってきました。ズドンと一発——鉄砲をうって、動物たちは皆殺し。人間さまにはむかうやつがいるわけない、と思っていたら……

猛獣のトラゴロウが目をさましてしまった!



トラノ・トラゴロウ
たべることがすべての
りっぱなとら
[佐藤8作]



だいへんだ! りょうしが
鉄砲もって追っかけてくるよ。



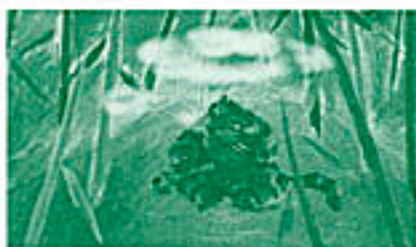
キツネ
がらくた集めの発明家
月へゆくのが夢
[花王おさむ]



トラのパンツにしてやる。
パンツになるのはおまえの方だよ。



カラス
騒々しいけれど
ごく普通のからす
[岡本圭之輔]



山のだけやぶに、とらがずんでいた。
なまはトラノ・トラゴロウといった。



りょうし 動物たちはみんな毛皮にしか見えない
うまれながらのりょうし [石井健一]



トラゴロウめ
肉まんじゅうが好物だったな。



リス
小さなからだ
知りたいことがいっぱい
[下村野緑]

おれはりょうしだ、人間さまだ、トラゴロウより偉いんだ——本当にそうかな?

手前勝手な論理で、動物の保護に殺りくに、走りまわる人間の代表が“りょうし”ではないか、と製作者は秘かに考えます。

何はともあれ、プラスチック粘土でできたトラゴロウやりょうしたちが、クレヨン画の世界依しとあばれまわり、セル・アニメーションでも、人形アニメーションでもない、不思議な映像をおみせします。

17分間、時にくすくす、時にどきどき。

たっぷりとお楽しみ下さい。

●スタッフ

脚本・演出・アニメーション——長崎 希

人形デザイン——やべみつひのり

美術——若佐ひろみ

撮影・照明——田村実

音楽——権名和夫

声——東京ヴォードヴィルショーほか

録音——甲藤 勇

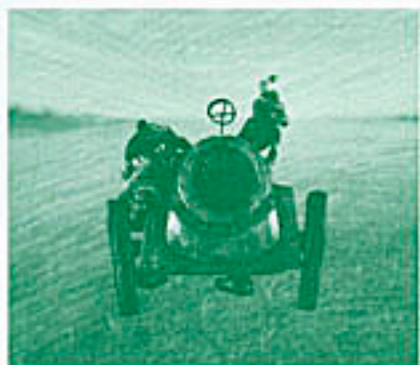
効果——イメージ・ファクトリー

編集——相沢尚子

現像——東洋現像所

協力——エコー社ほか

製作——N&Gプロダクション



りょうしが大砲引っぱってきたぞ。
目をさませトラゴロウ
夢はもうおしまい

映 株式会社 教配

本社・営業部 ●〒104 東京都中央区銀座5丁目5-7
(朝日ビル) TEL.03-571-9351(代)

関西支社 ●〒530 大阪府北区中之島3丁目2-4
(朝日ビル) TEL.06-231-7912

九州支社 ●〒812 福岡市博多区成東町8-28
(福岡アコタ生命館) TEL.092-271-6321-2

東北支社 ●〒960 福島市北町2-35
TEL.0245-22-5796

■お問い合わせ・お申し込みは